

# 東京2020大会終了後のレガシー政策について

## 1. 有形レガシー

### ＜大井ホッケー競技場に係る後利用の方向性＞

(東京都オリンピック・パラリンピック準備局「新規恒久施設の施設運営計画」より抜粋)

#### (1) ホッケーの振興拠点

- ・ホッケー教室の実施
- ・国内／国際公式大会の誘致

#### (2) 各種競技の普及・強化の拠点

- ・区のスポーツの振興拠点

#### (3) スポーツ施設と公園機能が融合した 「総合的なスポーツ・レクリエーションの拠点」

- ・文化やスポーツ等のイベント開催利用

### ※「大井ふ頭中央海浜公園」イメージ図



(東京都オリンピック・パラリンピック準備局ホームページ資料より抜粋)

## 2. 無形レガシー

### ＜区応援競技と障害者スポーツの推進＞

#### (1) 区内開催競技の応援

- ・ホッケー
- ・ビーチバレーボール

#### (2) 障害者スポーツと障害者理解

- ・ブラインドサッカー
- ・ボッチャ

### ＜区独自ボランティア「しな助」＞

#### (1) 個人 de 「しな助」

- ・登録 529人 (2020年6月1日現在)

#### (2) 団体 de 「しな助」

- ・登録 30団体 (2020年6月1日現在)

### ※令和2年度の活動

イベント運営や競技体験の補助活動、大会本番時の活動を想定したシミュレーション、大会後を見据えたワークショップなど

